

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	はあとm+M2新山口		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 26日		～ 2026年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20人	(回答者数) 13人
○従業者評価実施期間	2026年 1月 26日		～ 2026年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	感覚統合療法を取り入れ、クリニックや小児リハと連携を取り、専門的な支援ができる	児発管が作業療法士のため、リハの視点で子どもたちの特性理解と専門的なサポートをおこなっている	今後も、学校や保育所等、他のサービス等とも積極的に関わること、在宅での生活を支えていきたい
2	いろいろな経験、体験ができる。	地域散策等イベントやクッキング、その他いろんな行事の企画し、五感をしっかり刺激できるようにしている	季節に合わせたイベントなど、いろんな世代の人との関わりを持つことで、サポートの輪を広げていきたい。
3	特性や環境に沿ったコース割りとプログラム作り	現在、1日コース、午前コース、午後コースの3パターンを用意しており、それぞれの特性や環境に沿った対応をしている。 そのため、保育園や幼稚園を休むことなく、支援できるようにしている。反対に1日を通してしっかり支援できるプログラムの用意しているため、ニーズに合わせて対応している。	定期的な面談を取り入れ、個々のニーズに合わせて対応していきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や保護者同士の交流	どうしても個々での対応になってしまい、集団で交流する機会をもうけていない。	行事の見直し。土曜日等を使い、地域や保護者同士の交流の場を作っていく
2			
3			